

新庄村と国際医療ポ
ランティアAMDA
(本部・北区)、岡山
商科大が連携して有機
農業に取り組む同村の
AMDA野土路農場で
田植えが行われた。4
月からはAMDA職員
2人が村に住み、海外
研修生の受け入れに向
けて農業を学んでい
る。

新庄村とAMDA、岡山商科大

有機無農薬米の田植え

地元農家ら9人参加

村に居住しているのはプロジェクトオフィサー、柴田宙樹さん(43)とマレーシア人の同アロイシウス・シタミさん(39)。地元農家らでつくるアジア有機農業連携活動推進協議会メンバーの指導で有機無農薬の米作や野菜作りを学んでいる。

田植えには、AMD

Aの菅波茂代表や地元農家ら9人が参加。堆肥や粉炭で土壌改良した水田計60㍎にコシヒカリと村特産のもち米・ヒメノモチを機械で植えた。6月上旬にアヒルを放して無農薬栽培する。

農場は計1畝あり、残り40㍎ではトウモロコシやジャガイモを育てる。昨年は米2・5㍎を収穫して、一部を販売。育ったアヒル180羽も出荷した。

地元農家と協力して田植え作業を行うAMDAの柴田さん(右)とシタミさん(中央)

